

愛美会ニュース

Aibikai News

2008 November
No. 13

愛媛県四国中央市上分町乙8-2
URL www.aibikai.jp
企画・発行／社会福祉法人 愛美会

TEL 0896-56-2333
info@akibakai.jp
編集／愛美会PR委員会



介護老人福祉施設 樋谷 荘
介護老人保健施設 アイリス
ケアハウス 虹の里
グループホーム 虹の里
デイ・サービス 「むらまつ」



上分神社神興来荘（理事長を囲んで…）

◆ 基本理念

『選ばれ、役に立ち、喜ばれる介護・福祉サービスを』

◆ 行動指針

- ・ 家庭のように家族のように。
- ・ 人に優しく、自分に厳しく。
- ・ 初心を忘れず、常に謙虚で。
- ・ 努力を惜しまず、労苦を厭わず。
- ・ 生涯勉強、日々成長。
- ・ 「ありがとう」と感謝の気持ちを忘れずに。

CONTENTS

愛美会秋のイベント。ちょっと覗いてみましょう(愛美会)… 1

愛美会の施設ってどういう人が対象なの…… 2

介護講座シリーズ(アルツハイマー型認知症について)… 2

心温まる敬老月間(樋谷荘)…………… 3

秋の遠足だ、いざ瀬戸大橋へ!! (虹の里)…… 4

あなたの街に、介護普及活動にお伺いします(アイリス)… 5

愛美会の秋のイベント。ちょっと覗いてみましょう。

お月見(芋炊き)

9月中旬、すすきを囲んでのお月見を開催しました。御家族の方も多数参加され、秋の味覚、地元名物“芋炊き”に舌鼓。



上分神社神輿来荘

山々が彩り良く、薄化粧をほどこす頃、「ドーン」「ドーン」と太鼓の音が市内に鳴り響いてきます。そう、今日は川の江秋祭り最終日です。今年も愛美会に、上分神社のお神輿がやってきました。石川理事長も10年連続、担ぎ手として参加しました。地域の皆様、毎年ありがとうございます。



六地藏尊法要

愛美会をいつも見守って下さる、六地藏尊様の法要が執り行われました。皆様思い思いに手を合わせておられました。



川の江太鼓台見物

子供太鼓5台、大人太鼓10台余りの川の江統一行動を見に行きました。「今年もおるなあ。」毎年、見物の常連客となっている御利用者の方の為に、「ヨイサー」という威勢のいい掛け声と共に、目の前で勇壮な差し上げを披露していただきました。



愛美会の施設ってどういう人が対象なの…。

介護老人福祉施設 樋谷荘



対象者 介護を必要とされる方。
 手続き 施設にお申込み戴き、樋谷荘入所基準により入所が決定。
 費用 1月約5～6万円。

介護老人保健施設 アイリス



対象者 介護を必要とし、主にリハビリを提供してほしい方。
 手続き 施設にお申込み戴き、カンファレンスで入所が決定。
 費用 1月約7～8万円。(4人部屋の場合)

ケアハウス 虹の里

対象者 身の回りの事が出来る
60歳以上の方。
 手続き 施設にお申込みください。
 費用 1月約8～12万円。



グループホーム 虹の里

対象者 身体は元気だが、認知
症がある方。
 手続き 施設にお申込み下さい。
 費用 1月約11～12万円。

介護講座シリーズ(アルツハイマー型認知症について)

| | |
|------|---|
| 特 徴 | 認知症の約6割を占め、特に女性の発病率が高い |
| 主な症状 | ○場所がわからない、人物がわからないといった見当識障害が現れます。 ○道がわからず迷子になる、空間的位置関係がつかめず、服が上手に着られない症状が比較的早い段階で現れます。 |

早期ケアのポイント

1. 記憶の援助を行うこと。

- (例) ・大きなカレンダーを使い、日々大切な出来事を記入。
 ・同じ質問は、同じ答えで返答する。
 ・役割を演じてもらう仕組みを日課に取り入れる。



2. 現実見当識訓練が有効。

- (例) ・季節を感じてもらう。 ・社会の出来事・ニュースを積極的に伝える。
 ・音読・計算・塗り絵などに、取り組む。(やり遂げられたという喜びや生きがいを持つことで、脳の活性化につながります。)

大切なのは、「コミュニケーション」「快刺激」「称賛」「役割」「満点主義」で、何よりも安心して暮らせる環境づくりが重要です。

9月2日に、四国中央市長 井原 巧様をお迎えし、樋谷荘の敬老会が催されました。

今回で5年連続、市内最高齢者のお祝いを受けられた藤田武野様は、今年109歳を迎えられ、めでたく愛媛県最高齢者になりました。

多数の報道関係者の方々も集まり、職員や他の入居者の皆さん、ボランティアの皆さんが見守る中、御家族と共に表彰を受けられました。

又、白寿・米寿の方々、長寿(100歳以上)の方々、金婚式を迎えられるご夫婦の計12名が表彰されました。

表彰を受けられた方の御家族を代表し、宮崎



(県内最高齢者の藤田さんと御家族を井原市長様、越智議長様、石川理事長が囲んで…)

タメ様の御家族より「石川理事長の尽力のおかげで、このような施設が地域にあることは心強い。

以前面会に来た時に丁度入浴中で、浴室の前で待っていると、スタッフの方が母の足の指の、一本一本をガーゼで拭き、指の間をドライヤーで乾かしているのが見え、その時の言葉掛けを聞いて『大事にされているのだな。』と感じた。

病院に入院しても早く樋谷荘に帰りたいと言う理由がわかった気がした。」とありがたい言葉をいただきました。



(挨拶をされた宮崎様とお母上)

9月13日には、敬老行事として毎年恒例となっている飛鷹先生と「あじさいコーラス」・親子童謡教室の皆さんが訪れ、素晴らしい歌声と笑いと元気のプレゼントをいただきました。この心温まるプレゼントは、かれこれ16年続いており、入居者の皆様も心待ちにされています。

メンバーの皆さんの歌声と飛鷹先生の話術について引き込まれながら、いつも思い出される言葉があります。「唇に歌を、心に太陽を、手のひらに愛を…」そんな温かな気持ちにさせてくれる一時です。



(飛鷹先生とあじさいコーラスの皆様)

虹の里 秋の遠足だ、いざ瀬戸大橋へ!!

暑い夏が終わり、一年の中でも最も過ごし易い時期を迎えた今秋10月6日に、入居者の方17名と、瀬戸大橋をすぐ側で見る事が出来る、与島パーキングエリアへ出掛けました。

当日は、出発時に少し雨が降りましたが、到着時にはお日様が覗く好天となり、日頃の皆さんの行いに感謝しました。



(バスの中では期待と不安? で皆さん楽しそうです。)



(出発から約1時間。無事到着。)



(食事はシーフードバーベキューで食べ放題! 意外にも一番好評だったのは讃岐うどんでした。中には、少しビールを飲まれ、ほろよい気分の方も。)

(色々な感想をいただきました。ほんの一部ですが、ご紹介します。)

- ・元気な頃に一度来ただけで、もう一度来たいと思っていた。連れて来てくれてうれしかった。本当にありがとう。
- ・思いがけないプレゼントをもらったみたいで…。本当に楽しかった。
- ・車椅子になって、もうどこにも出掛けられないと諦めていたけど、一緒に行けて良かった。
- ・次はどこへ連れて行ってくれるのかなあ。
- ・お昼は食べ過ぎて、しんどかった。 等々



(参加者全員での記念撮影。はいっチーズ!)

施設へ入居されている方々は、どんな事を期待しているのか、何をしてほしいのか、を常に考え、このような企画をどんどん計画していきたいと思えます。

出掛けることは、楽しさはもちろんのこと、目から刺激を脳へ送り、尚且つ身体を動かすことにもなります。

皆さん、積極的に出掛けましょう!

■お問い合わせ先

TEL 58-0012

担当者 児山まで

アイリス

あなたの街に、介護普及活動にお伺いします。

介護老人保健施設の理念と役割のひとつに、“地域に根ざした施設”としての機能が掲げられています。

“地域に根ざす”とは、家族や地域住民と交流し、情報提供を行い、さまざまなケアの相談等を通し、地域と一体となったケアを推進していくことです。



アイリスでは、今年度より施設の広報活動や接遇の向上を目的とした、イメージアップ委員会を設立しました。

委員会の中では、特に介護老人保健施設としての役割や機能、介護相談、又、誰でも出来る簡単な介護予防体操を普及しようと、取り組みを行っています。

7月には、在宅介護支援センター「ひのたに」スタッフ同行の下、金田公民館の介護予防普及啓発講座に参加しました。

講座の中でタオルを使っての介護予防体操やアイリスでも食事前に行っている口腔機能向上体操を実施してきました。

又、体操終了後の座談会では、参加者の方々からも「アイリスってどういう施設なの?」「日々どういう生活をしているの?」とご質問をいただき、介護老人保健施設としての役割や日々の取り組みについてお伝えすることが出来ました。

今後も、自らおもむき、普及啓発活動にも力を入れ、地域の方々の介護相談役として一翼を担えるよう努めていきたいと考えています。

お気軽にお問い合わせ下さい。今度はあなたの街へお伺いします……。



お問い合わせ先

TEL 58-0011

担当者 遠藤まで